

プロフィール・略歴

- 1963年3月 小山市大行寺生まれ
小山市駅東通り2丁目在住
- みのり幼稚園・穂積小・美田中卒業
- 1981年3月 小山高等学校卒業
- 1985年3月 福島大学経済学部卒業
- 1985年4月～金融機関勤務等を経て
- 1998年～ 県議秘書として12年間勤務
- 2011年4月 小山市議会議員 初当選
- 2019年5月 第36代小山市議会副議長 就任
- 2020年8月 急性骨髄性白血病発症
繰り返す抗がん剤治療を経て、骨髄移植により完全克服。
(2年間の闘病中も、病室からメール・電話での連絡や一時退院時の公務出席を重ね、絶えず皆さまの声を市政に届け続けてまいりました)
- 2023年4月 小山市議会議員 4期目当選
- 2023年5月 監査委員就任 現在に至る

※現在の主な役職

- 小山高等学校同窓会会長
- 小山高新校設立準備委員会委員
- 小山建設業協同組合相談役
- 小山市管工事業協同組合顧問
- 栃木県浄化槽協会小山支部顧問
- 栃木県建築士会小山支部顧問
- 小山広域廃棄物処理協同組合顧問
- 市議会会派「市政会」会長
- 自民党小山市支部副幹事長
- 小山市ソフトバレーボール協会会長
- 元須賀神社総代表
- 現聲寺護寺会理事
- 上町自治会副会長

※過去の地域活動

- 小山城東小学校 PTA 副会長
- 宇都宮文星女子高等学校 PTA 副会長
- 小山高等学校 PTA 会長

※資格等

- 宅地建物取引士
- 二級建築士
- 防災士
- 骨髄バンク説明員



▲上町自主防災会



▲小山建設業協同組合相談役



▲大田室にて 前県議員が片山さつき財団大田の樹木剪後援会長を務めていた時期から交流を続けております



▲監査委員 就任式



▲福田洋一議長へ議会改革の提言書提出



▲会派（市政会）議員と市長へ要望書提出

植村はじめ後援会事務所

〒323-0025

小山市城山町 2-10-19

TEL: 090-1431-5479

✉: hajime.ueamura0326@gmail.com

日々の活動 SNS はこちら



▲須賀神社祭分祭



▲安房神社例大祭



公式
WEB
サイト



ブログ



Instagram



フェイスブック



エックス



選挙ドットコム



▲駅東2自治会会旗落成式

▲上町自治会輪投げ大会

▲応援演説

▲旭町秋祭り

▲小山市消防団

▲餅つき大会

活動報告

2026. 6
Vol.4

ごあいさつ
こんにちは。植村はじめです。
小山市で生まれ育ち、これまで県議秘書として12年間、また市議会議員として4期目、現在16年目を迎え、地域の課題と向き合っています。
日頃より、後援会の皆さまには、温かいご理解とご助言を賜り、心より感謝申し上げます。皆さまのお声一つひとつが、私の政治活動の原動力となっています。
これからも、現場の声を大切にしながら、市政と県政をつなぐ役割を果たし、地域の課題解決に誠心誠意取り組んでまいります。
引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
小山市議会議員 植村はじめ

うえむら はじめ
植村
小山市議会議員

討議資料

◎ 社会資本整備 戦略的なインフラ整備で、小山を動かす！

- 「小山環状線」の早期全線開通で、市全域を活性化！
小山市を円状に結ぶ「主要地方道 小山環状線」の整備を推進します。市街地の慢性的な渋滞を解消し、スムーズな交通網を構築。周辺地域の開発を促進し、都市機能をさらに拡充します。
- 「小山野木線」の早期開通で、圏域の交流・連携を強化！
都市計画道路「小山野木線」の早期完成を目指します。渋滞緩和と小山市・野木町の経済交流を加速させ、広域的な連携による地域の活力を創出します。
- 民間活力を導入した新設道路の整備！
県道33号の雨ヶ谷地区にあるT字路を南北に貫く、新設道路を整備します。民間活力により、城南・大谷中部地区の交通混雑を緩和。市民の皆さまの利便性向上とともに、周辺の商工業用地化を進め、地域経済の活性化を図ります。
- 「水害から市民の命を守る」排水強化事業を最優先で進めます！
豊穂川：国・県・市連携により一級河川化を実現。
橋の架け替えや河道拡幅を急ピッチで展開。
杣井木川：調節池・ポンプ増設、輪中堤や集団移転促進対策も一体的に推進。



◎ 経済・農業 小山の特性を活かした活力あるまちへ

- 地域経済の活性化：企業誘致や新事業の支援を強化し、地元雇用と活気を取り戻します。
- 持続可能な農業：環境に配慮した高品質な農業を推進し、小山産ブランドの価値を高めます。
- 次世代の育成：新規就農者が安心してスタートを切れるよう、研修制度の充実と農地取得のハードル緩和に努めます。
- 伝統文化の継承：小山祇園祭の屋台を次世代へ繋ぐ為、文化財登録への道筋を具体化します。



▲ 旧稲葉屋敷

◎ 福祉・医療 誰もが「明日」に安心できる福祉のまちへ

- 地域包括ケア：最後まで自分らしく。医療・介護が切れ目なくつながる「安心のネットワーク」を広げます。
- 孤立防止：一人ぼっちをなくしたい。ご近所の「お声がけ」を仕組み化し、孤立させない支え合いのまちをつくりまします。
- 障がい者支援の拡充：自分らしく、共に生きる。就労支援や相談体制を強化し個性が輝く社会をバックアップします。
- 「白血病・がん治療支援」の抜本強化：自身の闘病経験を生かして。
「明日が来るのが当たり前ではない」一。私は白血病という大きな壁に直面し、絶望の中で多くの支えを実感しました。今の私があるのは、ドナーの方、医療従事者、家族、そして皆さまからの温かい支援があったからです。この命を、今度は同じ苦しみに直面する皆さまのために捧げます。

◎ 教育 教育格差のない環境づくり、誰もが平等に学べるまちへ

- フリースクールの支援拡充：学校以外の「多様な学びの場」を確保し、不登校の子どもたちを孤立させません。
- 給付型奨学金の拡充による経済支援：家庭の経済状況に関わらず、学びたい意欲を持つすべての若者を応援します。
- オンライン教育の積極導入：居住地や体調に左右されず、いつでも質の高い授業を受けられる体制を整えます。



▲ ドナー登録の呼びかけ



▲ 小山市消防団

◎ 多文化共生 共生と治安の両立。誰もが安心して暮らせるまちへ

- 不法滞在・犯罪防止へ厳正な対処：関係機関と連携し、地域の守りを強化します。
- 「多文化」を地域の活力へ：ルール遵守を徹底し、安全で住みよい社会を築きます。
- 生活・教育支援の充実：日本語習得を促し、孤立させない・させられない体制を。

暮らしの安全・環境を守る

- 浄化槽の合併処理化を推進
単独浄化槽からの切り替えを促進するため、撤去費用の補助金上乗せを実現しました。
- 城山公園の再整備と安全対策
急傾斜地の倒木対策や法面保護工事を行い、安心・快適な憩いの場へ。
- 市道・生活道路の整備（実績多数）
城山町・駅東通り・城東・駅南町・大行寺・上国府塚・塚崎・網戸など、地域の危険箇所や未整備道路の改修・拡幅を推進しました。

地域の活力・賑わいをつくる

- 小山駅周辺の空き店舗対策を拡大
出店支援制度の対象エリアを、祇園城通りに加え「阿夫利通り」まで拡大。商店街の活性化を後押しします。
- デザインマンホールでまちに彩りと賑わいを！
議会で「おやまの魅力発信」を提言。下水道事業のPRとまちおこしの新たなシンボルとして活用を広げています。

公共施設の利便性アップ

- 体育館トイレに「靴のまま履けるスリッパ」導入
県南体育館への導入を皮切りに、現在は新市立体育館にも設置。
- 網戸公園のトイレを水洗・バリアフリー化
誰もが使いやすい公園環境を整えました。
- 駅東通り2丁目自治会館の新設
地域の絆を育む、新しい活動拠点の整備を支援しました。
- 市立体育館へソフトバレー審判台を配備
スポーツに励む市民の皆さんの要望を速やかに形にしました。



▲ 議会質問



▲ ソフトバレーボール協会



▲ 議会質問



▲ 駅東通り2丁目自治会公民館



▲ デザインマンホール画



▲ 網戸公園

地域活動・ボランティア活動

● 小山市消防団「第2分団」に所属

地域防災の要、消防団活動15年。地域の安全・安心を守る活動を継続中です！
現場の声を、実効性のある防災政策に繋げます。

● 小山建設業協同組合相談役として

現場の声を市政に届け、老朽化した公共インフラの修繕や、地域防災力の向上を推進。
災害に強く、誰もが安心して暮らせるまちづくりに尽力しています。

● 小山高校同窓会会長として

創立108周年を迎え、会報の発行やイベント開催など、同窓生相互の親睦と組織強化を図り、同窓生のネットワークを地域の活力に繋げられるよう活動中です。

● 小山高専校設立準備委員会委員に就任

2028年度、小山高校は6年間の一貫教育を行う「中等教育学校」へ再編されます。準備委員として、特色ある教育課程の策定等、子どもたちの学びの環境づくりを推進しています。

● 骨髄バンク説明員として

一人の命を救うため。私自身が救われたからこそ、日本骨髄バンク公認の説明員として、正しい知識の普及とドナー登録の呼びかけを続けています。

● 上町自治会防犯パトロールへの参加

小山駅西口周辺を定期的に巡回し、防犯意識の向上と地域課題の把握に努めています。

● 駅東通り2丁目自治会清掃活動への参加

駅東公園から小山駅東口広場にかけてのゴミ拾いや落ち葉清掃に従事。地域の美化と安全な環境づくりに継続して取り組んでいます。

● 千手観音公園愛護里親会のボランティア活動に参加

年間を通じて清掃や樹木の剪定、除草作業に注力。誰もが安心して利用できる公園環境の維持に努めています。

● 元須賀神社（城山町2丁目）総代代表を務め、地域の絆を守る

毎年行われる初午祭や夏祭り、新嘗祭などの伝統行事を通じ、世代を超えた地域のつながりを大切に守り続けています。

● 小山市ソフトバレーボール協会会長として

50歳からでも無理なく始められる文部科学省も推奨する生涯スポーツ。この競技を通じ、皆さまの健康維持と笑顔あふれるコミュニティづくりを推進しています。



▲ 千手観音公園里親会



▲ 駅東通り2丁目自治会清掃



▲ 元須賀神社 総代代表



▲ 防犯パトロール